

## 「IKUNO×ものづくり×ICT 次世代の職業体験プログラム」

## 市立小中一貫校「生野未来学園」で特別授業を提供

大阪シティ信用金庫（本店 大阪市、理事長 高橋 知史）は、9月11日（水）、地域貢献の一環として、大阪市生野区の市立小中一貫校「義務教育学校生野未来学園」キャリア教育の特別授業「IKUNO×ものづくり×ICT 次世代の職業体験プログラム」の講師として職員を派遣しました。本プログラムでは、「RPG生野未来学園商店街」と題し、当金庫職員も一部授業を提供しICTを活用しながら実際の商売の流れに即したロールプレイ学習を全6回で実施します。

地方創生に向けた大阪市との包括連携協定の一環として、当金庫生野支店が生野区のこどもの学びを支援する「IKUNO未来教育ネットワーク」に令和4年に登録し、以来、同区内の小・中学校等におけるキャリア教育や体験活動の充実など生野区の教育環境の充実に協力しています。

当金庫はこれまでも、大学での寄付講座や中学生の職業体験学習の受け入れのほか、商店街における体験型イベント「子どもお店バトル」の開催協力など、金融教育活動を通じた地域貢献に取り組んできました。今後も地域との連携を図り、地元大阪の将来を担う人材育成に貢献してまいります。

## 記

1. 日 時 令和6年9月11日（水）13：20～14：05（第1回）  
以後、11月下旬まで全6回の一部授業を提供
2. 場 所 大阪市立義務教育学校生野未来学園（市立小中一貫校）
3. 受講生 同校6年生（小学6年生）100名
4. 授 業
  - （1）テーマ 次世代の職業体験プログラム「RPG生野未来学園商店街」
  - （2）概 要 児童がグループワークを通じて起業から商品の開発、融資相談、販売など、実際の商売の流れを学ぶ。当金庫職員の指導のもと、ICTで調査を進め、実例に触れながら学ぶ体験型プログラム。



講義する当金庫職員

以 上



本件はSDGs（持続可能な開発目標）の考えに基づいた取り組みのうち、右記の目標に寄与するものです。

